

2021 AUTOBACS SUPER GT Round 1 たかのこのホテル OKAYAMA GT 300km RACE

2021年4月11日(日)

決勝 レポート

82 Laps



場所:岡山国際サーキット (岡山県) 1周 3.703 km

天候:晴れ | コース:ドライ | 気温/路温 開始:19℃/36℃ 終盤:19℃/33℃ | 観客動員数:制限付開催

完走15位に終わる

2021年 SUPER GT 第1戦の決勝が、好天に恵まれた岡山国際サーキット(岡山県)で、コロナ禍のため観客数に制限はあるものの無事に開催された。

4月11日(日)

<決勝 82LAPS / 13:30~>

好天のもと、2021年の開幕戦はスタートした。スタートドライバーは山内英輝が受け持つ。山内は1周目に#30 PRIUS を抜いてポジションを1つ上げる。2周目に#48 GT-R、11周目に#5 MC86 をパスして16位に、25周目には14位までポジションを上げるなか、31周目にセーフティカー(SC)が導入される。タイミング良くピットインし、給油とタイヤ交換をし、ドライバーを井口卓人に代わりピットアウトするが、ピットレーンの混雑も重なりポジションを21位まで下げてしまう。結果、井口の追い上げも届かず15



www.rdsport.net

位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#14 ENEOS PRIME GR Supra が、GT300クラスは#56 リアライズ日産自動車大学校 GT-R が制した。



■本島監督 コメント



厳しいレースでした。問題点を徹底的に分析して次戦に臨みます。

■井口 卓人 コメント



車両をオーバーテイクしにくい岡山国際サーキットで、予選結果が悪かったことで、タイヤ選択やレース中の展開など全ての流れを悪くしてしまいました。決勝では山内選手が追い上げ、SC のタイミングでピットインし完璧な作戦だったと思いますが、ピットレーンがとても混雑しており、ピットアウトするのにかなりの時間を要してしまいました。コースに戻ったころには21番手まで順位を落としており、運にも見放された感じがありました。後半スタントも、見せ場を作る事ができずにチェッカーを受けました。僕の攻撃で Q1敗退、そこから良い流れに戻す事が出来なかったため、チームやファンの皆さんに本当に申し訳なかったです。次に向けて、どんな状況でも最高のパフォーマンスを出させるように精一杯努力します。

■山内 英輝 コメント



公式テストからチームがマシンを岡山仕様に合わせ込みをしてくれたおかげで、公式練習も良いフィーリングで走る事が出来ましたが、残念ながらQ1敗退となってしまいました。決勝はSCの際にチームがベストなタイミングでピットに入れてくれましたが、ピットレーンの混雑の影響でロスが多く、活かすことができませんでした。結果15位と苦しい開幕戦となりましたが、富士に向けてしっかり結果を残せるように集中していきたいと思います。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2021/sgt/report/> もご覧ください

2021年4月11日
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net